

T・O・E・I PRESS

第98期 中間報告書

2020年4月1日▶2020年9月30日



ご挨拶



代表取締役社長
手塚 治

当社は第98期事業年度の第2四半期末決算を行いましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、景気は急速に悪化し、極めて厳しい状況にありました。緊急事態宣言の解除後

は、経済活動の再開に伴い、持ち直しの動きは見えるものの、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

このような状況下で当社グループは、自治体からの各種要請や政府により緊急事態宣言が発出されたことを受け、劇場用映画の公開延期やシネコン等の営業休止、イベントの中止等の対応を実施しておりましたが、緊急事態宣言解除後は新型コロナウイルス感染症拡大防止策を徹底し、映像関連事業を中心により一層のコンテンツ事業の強化及び効率的な活用に努めるなど、堅実な営業施策を遂行いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は458億8千3百万円（前年同四半期比39.7%減）、経常利益は63億3千8百万円（前年同四半期比58.5%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億9千4百万円（前年同四半期比76.9%減）となりました。

今後におきましては、コロナ禍において公開延期や撮影中断により支障

をきたした製作・営業体制の強化を図り、継続的な映像娯楽のご提供に取り組むとともに、さらには経営の合理化・効率化により再び業績の安定向上に努力してまいります。

この度、当社の事業における継続的な取り組みについて、オフィシャルサイトの会社案内に「エンタテインメントを発信し続けるために」という形で掲げさせていただきました。報告書と併せて、ご一読いただければ幸いです。

※東映オフィシャルサイト会社案内：
「エンタテインメントを発信し続けるために」
→<https://www.toei.co.jp/company/sending-entertainment/index.html>

なお、中間配当につきましては、11月13日開催の取締役会において1株につき30円と決定させていただきました。

株主の皆さまにおかれましては、なにとぞ引き続き格別のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

新作映画のご紹介

2020年12月18日(金)公開

『劇場短編 仮面ライダーセイバー 不死鳥の剣士と破滅の本』 『劇場版 仮面ライダーゼロワン REAL×TIME』



スーパーヒーロープロジェクト
©石森プロ・テレビ朝日・ADK EM・東映

仮面ライダー2本立て映画最新作!

令和仮面ライダー2代目としてスタートを切った「仮面ライダーセイバー」が、早くも劇場版として登場! 火炎剣烈火と運命的な出会いを果たした神山飛羽真が、本を守ることで世界の均衡を保ってきたソードオブロゴスと共に、不死身の剣士に立ち向かう。そして、令和元年に生まれた新しい時代の仮面ライダーとして激動の一年を過ごした「仮面ライダーゼロワン」もついに初の劇場版に! 滅亡迅雷.netとの戦いを終え、自身の夢に向かって再起する飛電或人。しかし、新たな“大いなる悪意”はすでに目覚めていた。驚きのストーリーと怒涛のアクションで繰り広げられる、セイバーの新たな戦いとゼロワンの集大成は、この冬1秒たりとも見逃せない!

公式サイト ▶ kamenrider-winter.com

2020年12月4日(金)公開

『サイレント・トーキョー』

1971年に誕生したクリスマスの名曲「Happy X-mas (War Is Over)」。世界中で歌い継がれるこの曲にインスパイアされた小説『サイレント・トーキョー And so this is Xmas』(河出文庫刊)が映画化される。原作は、「アンフェア」シリーズなど多くのベストセラーを世に送る秦 建日子が、クリスマスの東京を突如襲った《連続爆破テロ》に翻弄される国家と人々の姿を克明に紡いだクライムサスペンスだ。

怒涛の展開で読者を魅了したこの小説を、大ヒットシリーズ『SP』を手がけた監督・波多野 貴文が、緻密なリアリティーと圧倒的スケールで描き出す。

物語の中心に立つのは、二度の日本アカデミー賞最優秀主演男優賞を受賞し、今年俳優業40周年を迎える佐藤浩市。また、事件に巻き込まれる主婦・山口アイコに、様々なメディアで幅広い世代から支持を集める石田ゆり子。独自の捜査に動く刑事・世田志乃夫を、ジャンルを問わない抜群の演技力と人気を兼ね備える西島秀俊が演じる。さらに事件の行方を握る登場人物たちに、中村倫也、広瀬アリス、井之脇海、勝地涼ら若手実力派も集結。稀代のヒットメーカー二人と豪華キャストによる、日本を震撼させる壮大なサスペンス・エンタテインメントがここに完成した。



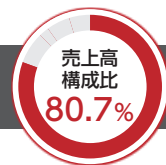
©2020 Silent Tokyo Film Partners

セグメント別営業概況



映像関連事業部門

売上高 37,047百万円
営業利益 7,935百万円



映画事業では、提携製作作品である「映画おしりたんてい／仮面ライダー電王／映画 ふしぎ駄菓子屋 銭天堂／りさいくるずー（東映まんがまつり）」や「死神遣いの事件帖 -傀儡夜曲-」等の6作品を公開しましたが、「劇場版 仮面ライダーゼロワン／魔進戦隊キラメイジャー THE MOVIE」「シン・エヴァンゲリオン劇場版」等、当第2四半期連結累計期間において配給を予定していた一部の劇場用映画は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で公開延期となり、前連結会計年度における公開作品の続映や旧作の配給といった対応を実施せざるを得ませんでした。

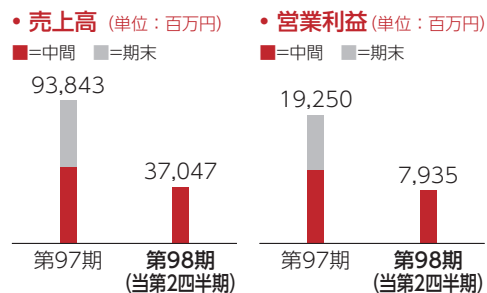
ビデオ事業では、主力の劇場用映画のDVD・ブルーレイディスク作品に加えて、テレビ映画のDVD・ブルーレイディスク作品を販売いたしました。

テレビ事業では、「特捜9」「警視庁・捜査一課長」「仮面ライダーゼロワン」等を制作して作品内容の充実と受注本数の確保に努めました。キャラクターの商品化権営業は玩具の小売販売が厳しい状況に置かれる中、堅調に推移いたしました。

コンテンツ事業では、劇場用映画等の地上波・BS・CS放映権及びビデオ化権の販売に加え、

VOD（ビデオ・オン・デマンド）事業者向けのコンテンツ販売等を行いました。アニメ関連では、「ドラゴンボール」シリーズのゲーム化権販売や「劇場版『ONE PIECE STAMPEDE』」の劇場公開に向けたタイアップ・キャンペーン向け許諾が好調だった前年同四半期の勢いには至りませんが、「ドラゴンボール超 ブロリー」の劇場上映権販売が北米で好稼働しました。

以上により、当セグメントの売上高は370億4千7百万円（前年同四半期比25.6%減）、営業利益は79億3千5百万円（前年同四半期比27.8%減）となりました。



映画「映画おしりたんてい 他3本(東映まんがまつり)」
Troll/POPLAR ©石森プロ・東映 ©廣嶋玲子・jyaja/偕成社 ©coyote
©2020東映まんがまつり製作委員会



映画「死神遣いの事件帖 -傀儡夜曲-」
©2020 toei-movie-st



テレビ番組「警視庁・捜査一課長2020」
©テレビ朝日・東映



テレビ番組「仮面ライダーゼロワン」
©2019 石森プロ・テレビ朝日・ADK EM・東映



興行関連事業部門

売上高 3,356百万円
営業利益 △1,367百万円

売上高
構成比
7.3%

映画興行業では緊急事態宣言を受け、4月から5月にかけて東映(株)直営館及び(株)ティ・ジョイ運営のシネコンの営業を全国的に休止しました。営業を再開した6月以降も、新型コロナウイルス感染症対策の一環で座席制限を行ったことや配給各社の公開延期等により、興行収入は低調に推移しました。なお、2020年6月24日に(株)ティ・ジョイ運営のシネコン「T・ジョイ横浜」(9スクリーン)が開業し、214スクリーン体制(東映(株)直営館4スクリーン含む)で展開しております。

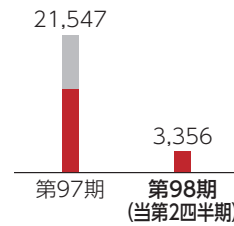
以上により、当セグメントの売上高は33億5千6百万円(前年同四半期比74.1%減)、営業損失は13億6千7百万円(前年同四半期は16億4千7百万円の営業利益)となりました。



T・ジョイ横浜

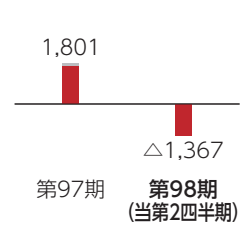
●売上高(単位:百万円)

■=中間 ■=期末



●営業利益(単位:百万円)

■=中間 ■=期末



催事関連事業部門

売上高 957百万円
営業利益 △479百万円

売上高
構成比
2.1%

催事事業では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響でキャラクターショーや文化催事、舞台演劇等が相次いで中止を余儀なくされるなど、大変厳しい状況にありました。7月以降は「シルバニアファミリー展」等の展覧会が再開できましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じるため、今後の催事事業の売上回復には相応の期間がかかることが見込まれます。

また、東映太秦映画村は、6月中旬にかけて臨時休業しましたため、こちらも引き続き、厳しい状況が予想されます。

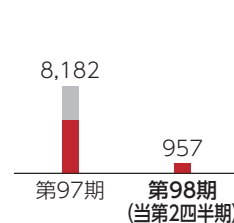
以上により、当セグメントの売上高は9億5千7百万円(前年同四半期比80.9%減)、営業損失は4億7千9百万円(前年同四半期は10億3千7百万円の営業利益)となりました。



「シルバニアファミリー展」
© EPOCH

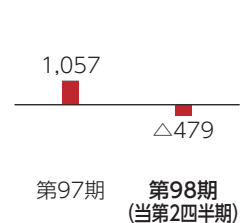
●売上高(単位:百万円)

■=中間 ■=期末



●営業利益(単位:百万円)

■=中間 ■=期末



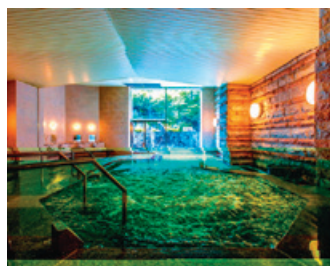
観光不動産事業部門

売上高 2,410百万円
営業利益 690百万円

売上高
構成比
5.3%

不動産賃貸業では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で一部テナントの家賃減免及び賃料改定、支払猶予等の対応を余儀なくされ、「プラッツ大泉」「オズ スタジオ シティ」「渋谷東映プラザ」「新宿三丁目イーストビル」「広島東映プラザ」等の賃貸施設は売上が減少したものの、堅調に稼働いたしました。ホテル業においては、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響でインバウンド需要が低迷する等、非常に厳しい経営環境にありました。また、「Go To トラベル事業」等の各種政策の効果は不透明であり、当セグメントは今後も一定期間にわたり影響を受けることが想定されます。

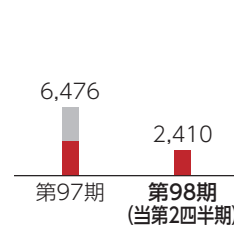
以上により、当セグメントの売上高は24億1千万円(前年同四半期比24.7%減)、営業利益は6億9千万円(前年同四半期比47.7%減)となりました。



湯沢東映ホテル

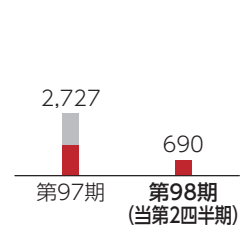
●売上高(単位:百万円)

■=中間 ■=期末



●営業利益(単位:百万円)

■=中間 ■=期末



建築内装事業部門

売上高 2,112百万円
営業利益 △19百万円

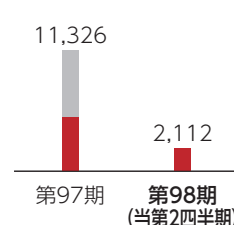
売上高
構成比
4.6%

建築内装事業では、公共投資は底堅さを維持しているものの、企業収益の減少や先行き不透明感の高まりにより設備投資は弱含み、当面慎重な動きが続くと見込まれます。当第2四半期連結累計期間については、厳しさを増す受注環境にありながら、従来の顧客の確保及び新規顧客の獲得に努め、シネコンや商業施設の内装工事等を手がけるなど、積極的な営業活動を展開しました。

以上により、当セグメントの売上高は21億1千2百万円(前年同四半期比58.0%減)、営業損失は1千9百万円(前年同四半期は7百万円の営業損失)となりました。

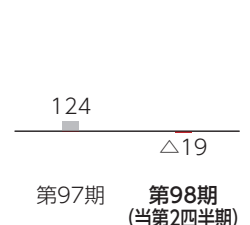
●売上高(単位:百万円)

■=中間 ■=期末

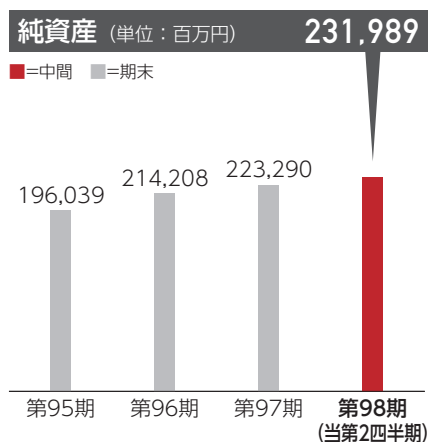
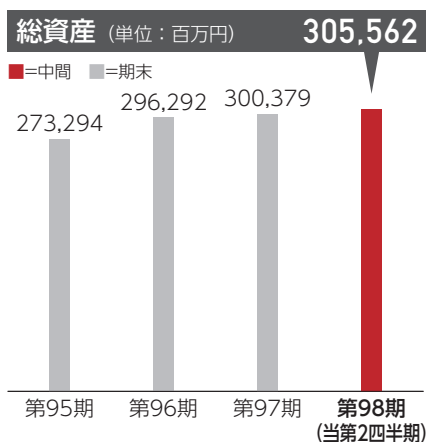
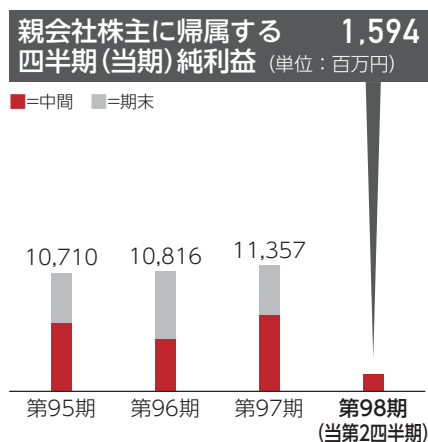
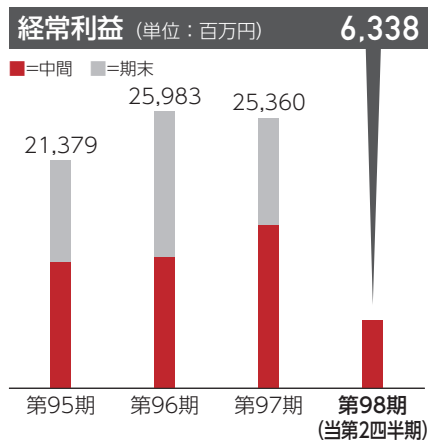
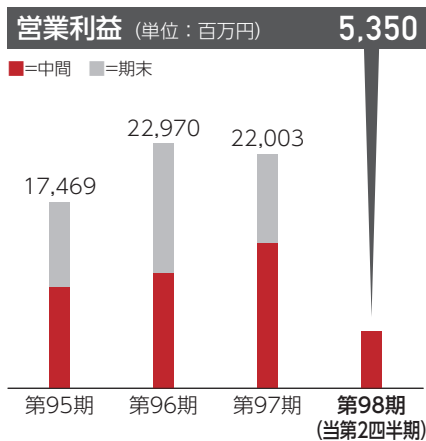
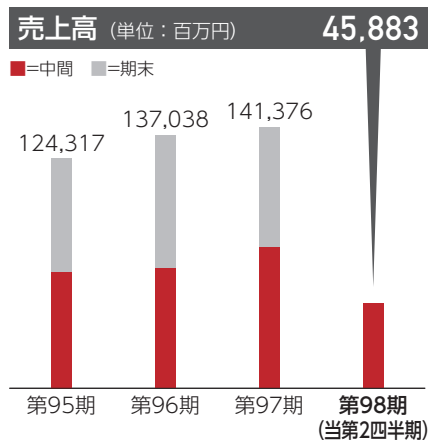


●営業利益(単位:百万円)

■=中間 ■=期末



連結財務ハイライト



詳細な財務情報は
こちらをご覧ください >>

<https://www.toei.co.jp/company/ir/>

または ▶TOPページ ▶「会社案内」▶「IR情報」

TOPICS

東映ホテル 新春おせち 予約受付中!

東映が直営いたします新潟・福岡の2ホテルでは、今年も趣向を凝らしたおせちを販売いたします。ぜひ、皆さまも東映ホテルのおせちで新年をお迎えください。ご予約お待ちしております!



新潟東映ホテル

【松】 特製三段重 (和食・洋食・中華)	22,000円
【竹】 特製二段重 (和食・中華)	17,000円
【梅】 特製二段重 (和食・洋食)	17,000円
【福】 特製日本料理 (和食一段)	17,000円
【寿】 洋食オードブル (洋風一段)	17,000円
【高砂】 東映会席おせち (和食二段)	40,000円

福岡東映ホテル

和欧風三段重	21,600円
セレクト二段重【A】 (和食・欧風)	16,200円
セレクト二段重【B】 (和食・肉三昧)	16,200円

※すべて消費税込の価格です。

ご予約・お問い合わせ

新潟東映ホテル 025-244-7101
福岡東映ホテル 092-524-2121

12月18日(金)受付締切

※数に限りがございますので、お早めにお申し込みください。

2021 東映スターカレンダー 好評発売中!

ご好評いただいております「東映スターカレンダー」2021年版が完成いたしました。

1月	黒木瞳
2月	小林稔侍
3月	牧島輝
4月	高島礼子
5月	工藤遥
6月	北大路欣也
7月	小林綾子
8月	森七菜
9月	山田裕貴
10月	西野七瀬
11月	菜々緒
12月	舘ひろし

1,760円(税込)

壁掛け/変形B2 (H760mm×W488mm)
撮影: 柴田フミコ
デザイン: 大寿美トモエ



ご購入・お問い合わせ

東映オンラインショップ <https://www.toei-eshop.com/>
東映(株)事業推進部カレンダー係 03-3535-7566

株主優待のご案内

次のとおり株主優待券を発行し、ご優待申し上げております。当社指定劇場（施設）にてご利用いただける招待券となります。

株主優待券発行基準			株主優待券発行基準		
株数	優待券発行数		株数	優待券発行数	
100株以上	6枚綴り	1冊	1,300株以上	6枚綴り	8冊
200株以上	//	2冊	2,000株以上	//	10冊
400株以上	//	4冊	4,000株以上	//	20冊
700株以上	//	6冊	6,000株以上	//	30冊

株主優待制度についての詳細は、
当社ホームページ「IR情報」の「株主優待」をご覧ください。

<https://www.toei.co.jp/company/>

東映 検索

会社概要 (2020年9月30日現在)

会社概要

商号	東映株式会社 TOEI COMPANY, LTD.
設立	1949年（昭和24年）10月1日
資本金	117億709万2,928円 東京証券取引所 1部上場
従業員数	363名

関係会社

連結子会社	(株)東映ホテルチェーン、(株)東映建工、東映ビデオ(株)、東映アニメーション(株)、(株)東映エージエンシー、(株)東映京都スタジオ、(株)東映テレビ・プロダクション、東映シーエム(株)、東映ラボ・テック(株)、三映印刷(株)、東映衛星放送(株)、(株)ティ・ジョイ など
主な関連会社	(株)テレビ朝日ホールディングス

役員

代表取締役グループ会長	岡田 剛	取締役	樋田 謙治郎
代表取締役社長	手塚 治	取締役	和田 耕一
取締役相談役	多田 憲之	取締役	吉村 文雄
取締役	村松 秀信	取締役	野本 弘文
取締役	白倉 伸一郎	取締役	早河 洋
取締役	篠原 智士	常勤監査役	有川 俊
取締役	田中 聡	監査役	安田 健二
取締役	吉元 央	監査役	神津 信一
		監査役	黒田 純吉

株式情報 (2020年9月30日現在)

株式の状況

株式数	発行可能株式総数 30,000,000株
	発行済株式総数 14,768,909株
株主数	6,732名 (前期末比212名減)

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社テレビ朝日ホールディングス	2,282	17.7
株式会社TBSテレビ	1,215	9.4
株式会社バンダイナムコホールディングス	1,035	8.0
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	666	5.2
東急株式会社	600	4.7
株式会社フジ・メディア・ホールディングス	572	4.4
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	539	4.2
日本テレビ放送網株式会社	480	3.7
STATE STREET CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM44	415	3.2
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	274	2.1

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
2. 当社は、自己株式1,879,429株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月下旬開催
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
(同連絡先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 連絡先 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載URL	https://www.toei.co.jp/annai/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。